

静岡の科学教育にかかわる先生方に、静岡科学館る・く・るの素晴らしさを届けたい！



Teacher's News

2009.3.3 (お雛祭りの日)
No. 6

静岡科学館る・く・る
TEL 054-284-6960
FAX 054-284-6988
E-mail rukuru@earth.ocn.ne.jp

3/21(土)
22(日)

東郷先生のビッグサイエンスショー ～クマちゃんブランコ大車輪～



東郷伸也先生は、元京都市青少年科学センターの指導主事で、アイデアあふれるサイエンスショーや授業をする先生として有名な方です。

今回は、ブランコやジャイロを使った力学をテーマにしたサイエンスショーの予定です。

子どもたちが大好きなブランコ。このブランコをサイエンスしたら、どんなサイエンスが展開されるのでしょうか。何かワクワクする感じが伝わってきます。『科学の鉄人』にもなっている全国でも指折りの“サイエンス インタープリター”です。

教員特別招待
第3段！

3月21日(土)、22日(日)
是非お越しください。

10階受付で組合証などをご提示いただければ、入場料を免除させていただきます。

子どもたちを春休みに理科好きにさせる課題を出しませんか。



テーブルサイエンスの様子



わくわく科学工作の様子



静大ときめきワークショップの様子

静岡科学館る・く・るでは、小中学生の春休みは時間的な余裕が生まれてくる時期であろうということで、展示物はもちろんですが、毎日、日替わりでサイエンスショーや科学工作、サイエンス玉手箱、テーブルサイエンスなどを展開いたします。

ぜひ、春休みの課題としていろいろな施設や科学館、公民館などで科学体験を体感する課題を出してみませんか。レポートにして提出させたりすると、読解する力をつけることにもなり、小、中学生にとって意味ある時間を使うことになると思います。先生方は普段はなかなか来る機会がないと思いますが、余暇を利用して“科学館”に足を運んでみてください。科学館主催の土団子選手権やカブラワールドなどのイベントに参加して、参加賞品をゲットすることも、科学に親しむ動機づけになります。科学館での春休み期間のイベントは、普通の学校の学びとは違う科学リテラシーを育てる場を、科学の課外授業として位置づけ、参加を促してみることも良いアプローチだと思います。

また、学級やクラブなどのサヨナライベントとしてる・く・るへ来ることも、みんなで楽しくサイエンスの思い出をつくれることになります。

中学生以下は入館料は無料です。※春休み期間中のイベントは、別紙のチラシを参照して下さい。